

教育目標・ 目指す学校像 (長期目標)	自己実現を目指す自立した人間の育成			
努力目標 (中期目標)	生徒に豊かな教養と知性を身に付けさせる		生徒が自ら考え、判断し、行動できるようにする	
主要担当部 <				

教育目標・ 目指す学校像 (長期目標)	大学等への進学希望を実現する			
努力目標 (中期目標)	きめ細かな学習指導を展開する		将来を見通した一貫性のある進路指導を展開する	
主要担当部 今年度の 具体策 (短期目標)	学習 指導 部	【今年度の具体策】 ・学習ガイダンスや学年に応じた指導を通し、学習習慣を定着させるとともに、明確な目標を持って主体的に学ぶ姿勢を育成する。 ・進路実現を視野に置いた総合的な探究の時間の充実を図るために、他の分掌・校内組織と連携し、課題研究や進路学習の効果的な指導に努める。	進路 指導 部	【今年度の具体策】 ・3年間を見通した進路指導を実現するために、進路指導計画の活用を促し、各部、教科、学年と密に連携する。
		【今年度の評価】 B ・生徒の学習時間の確保や学習習慣の定着が十分ではなかった。 ・3年間を見通した持続性や計画性のある実施内容となった。		【次年度への課題】 ・進路と連携し、早期に進路意識を高めさせ、主体的な学びを促す。 ・共通理解のもと、学校全体として体系的に指導していく体制づくりをする。
今年度の 評価	教務 部			
次年度への 課題				
学校関係者 評価	・考えられる様々な取組を実践し、生徒もそれに付いてきている。		・先輩の体験談などは良い取組である。 ・綿密な計画のもと、様々な指導が実践されている。	

教育目標・ 目指す学校像 (長期目標)	他人を思いやる心と豊かな人間性をはぐくむ			
努力目標 (中期目標)	生徒に学校行事や部活動などへの参加を奨励する		生徒が地域におけるボランティア活動などの 体験的学習を実践できるようにする	
主要担当部 今年度の 具体策 (短期目標)	特別活動部	【今年度の具体策】 ・生徒会や学年、各委員会、各部活動などと協力して、学校行事や部活動への生徒の参加を促す。		学習指導部
今年度の 評価		【今年度の評価】B ・多くの部活動で活動内容をHPにアップすることができた。	【次年度への課題】 ・継続して、HP等を通した広報活動を行う。 ・年間を通した活動の活性化を図る。	
次年度への 課題			【今年度の評価】B ・多くの生徒が積極的に参加していた。	【次年度への課題】 ・外部機関と連携し、機会と参加者を増やしていく。
学校関係者 評価	・今年度の広報活動の取組で効果があったので、引き続き継続して欲しい。 ・代表の生徒が、中学生へ話をする機会を設けてはどうか。		・近隣の進学校と比較し、ボランティアの参加人数は多い。 ・体験活動は大切なので、今後は小中学校や地域との連携にも取り組んで欲しい。	

教育目標・ 目指す学校像 (長期目標)	社会に貢献できる人間の育成		国際社会で活躍できる能力と 品性をもった人間の育成	
努力目標 (中期目標)	生徒が心身ともに健康で明るく、 他人を思いやる心をもてるようにする		生徒に多様な文化に対する理解を深めさせる	
主要担当部 今年度の 具体策 (短期目標) 今年度の 評価 次年度への 課題	特別活動部	【今年度の具体策】 ・各学年・クラスと連携を取り、LHRなどで学校行事に關する話し合いや準備の時間を確保し、生徒が協働するようにする。	【今年度の具体策】 ・世界共通の文化である「あいさつ」を推奨するために、朝の立哨指導等において自らあいさつできる生徒の育成に努める。	
		【今年度の評価】B ・生徒が主体的に動くことはできたが、LHR等での時間が少なかつたように思う。	【次年度への課題】 ・計画的な時間の確保を行う。 ・担任主導ではなく、生徒会を中心とした活動時間を確保する。	【今年度の評価】A ・生徒はすれ違う時の挨拶はよく挨拶できていた。また、立哨指導は効果的であった。
	生徒指導部	【今年度の具体策】 ・いじめアンケートの実施により生徒の悩みを早期発見・対応したり、SCと連携した教育相談の充実を図ることにより、生徒の心身の健康を育む。	【今年度の具体策】 ・各学年やクラスとよく連携し、各行事の中で生徒のリーダーシップの育成と異文化に対する理解力の向上を目指す。	
		【今年度の評価】A ・いじめアンケートの実施や担任の面談等により生徒の悩みを早期に発見したりSCとの連携を図ることができた。	【次年度への課題】 ・継続して生徒の悩みの早期発見、対応に努めるとともに、より一層の教育相談体制の充実を図る。	【今年度の評価】B ・各行事では生徒がリーダーシップを養成、発揮する多くの場面があった。
	健康指導部	【今年度の具体策】 ・防災避難訓練を通じて、緊急事態発生時の避難の仕方及び対応の仕方を学び、家庭や地域においても積極的に行動できるよう指導を進めていく。		
		【今年度の評価】B ・実施予定日が変更になり2学期実施。訓練に臨む生徒の態度は良好であり、意識の高さを感じた。		
学校関係者 評価	・生徒がやりがいを感じられるような地域と連携した学校行事を検討して欲しい。		・行事計画は、スタッフと中身のどちらに課題があるのか、更に具体的に示して欲しい。	

教育目標・ 目指す学校像 (長期目標)	国際社会を生き抜く高い識見と広い視野を養う				
努力目標 (中期目標)	国際理解教育を積極的に推進する				
	国際交流活動を充実させる			生徒の実践的コミュニケーション能力を育成する	
主要担当部	国際 理 解 部	[今年度の具体策] ・教職員で共通理解を持ち、外部関係者と連携を密にし、国際交流会やオーストラリア語学研修等の交流活動の内容を充実させる。		[今年度の具体策] ・国際交流会等や留学生の受け入れを積極的に実施することにより、生徒の実践的コミュニケーション能力の向上を目指す。	
今年度の 具体策 (短期目標)					
今年度の 評価		[今年度の評価] B ・大学関係者や研修依頼業者との連携を密にし各行事の目的を達成した。	[次年度への課題] ・行事計画の見直しをはかる。	[今年度の評価] B ・留学生の受け入れや国際交流会等の行事を通して、学年やクラス等からの協力を得て各行事の目的を達成した。	[次年度への課題] ・行事計画の見直しをはかる。
次年度への 課題					
学校関係者 評価	・本校の特色である国際理解の取組をもっと中学生に知ってもらえるようにPRすると同時に、更なる特色化に取り組んで欲しい。 ・授業見学で、生徒が英語でコミュニケーションをとる場面を見ることができた。 ・留学生がいても、学年が違っていると交流する機会が少ないので、もっと機会を増やして欲しい。				